

認知症に関する活動計画（概要）

群馬県作業療法士会では、「地域作業療法推進部認知症支援推進グループ」として

- ◎県内認知症ケア資質向上のための研修事業
- ◎家族会支援にむけた連携強化、取り組み
- ◎認知症初期集中支援チームに資する人材育成事業の検討
- 県内OTの認知症対応能力向上（グッドプラクティスの集積および集積結果の周知）
- 認知症ケアパスについての研究、啓蒙
- 県内のOTの認知症支援活動の調査

※◎は実施中、○は計画中

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

毎年9月に、県士会HPに世界アルツハイマー・デー月間として、当グループの活動内容をまとめた資料を掲載している。

一般社団法人 群馬県作業療法士会
健康増進のためのワンポイントアドバイス Vol.6

身の回りのケア

①感染対策

高齢者は基礎疾患をもっていることが多く、リスクが高いです。また、認知症の人は新型コロナウイルスの感染が拡大している事態を忘れてマスク外してしまうこともあります。

- ☞手洗い・うがいなどの感染予防をさびびりなく促しましょう。
- ☞忘れられる場合は「感染症流行中につき、マスクの着用をお願いします」の貼紙も効果的です。

②関わり方

家族との同居時間が増えると、互いの言動に気になる点が増えます。無意識にストレスを感じている場合もあります。失敗や苦手な事は指摘せず、さりげなくフォローして得意な作業を促します。

- ☞服薬の管理など、飛渡時計や服薬カレンダーなどの活用を工夫します。
- ☞いつも以上に、感謝の言葉を声かけすることを心がけてみてください。
- ☞離れている方は電話やオンラインの活用も！

ルーティン

外出制限により今まで行っていた社会的交流の機会が減ります。

- ①今まで通りの生活や社会的交流の維持
 - ☞ゲートボール、デイサービスなどはできれば継続が望ましいです。
 - ☞生活リズムが崩れやすいので、毎日同じ時間に寝起きしましょう。

②運動の継続

☞暑さを防ぎやすいので、これからの時期は暑い日中を避けて、朝晩の散歩を促しましょう。

③役割の継続

☞意欲や認知機能の維持には、家庭内の役割継続が重要です。そして役割に対する感謝も忘れずに！

環境作り

①落ち着いた空間作り

- ☞食事や活動に集中できるよう、周囲に置くものを最小限にしましょう。
- ☞テレビやラジオなどは音量適度の妨げになることもあります。
- ☞大切な要件を伝える時などは、静かな環境が望ましいです。注意は記憶と密接に関係します。
- ☞探し物が増えたら、大切な物品の置き場を決めましょう。
- ☞この機会に整理整頓をしましょう。

②時間の感覚

- ☞家に長くいると季節を感じにくくなります。
- ☞日付や時間が目に入り、季節が感じられる工夫をしましょう。
- ☞日めくりカレンダーは景観時計タイプをおすすめします（紙は間違ってと混雑します）。

本資料の無断転載はご遠慮ください

認知症の人と家族の会との連携事業

認知症の人の家族の会つどい（月1回）に当グループ部員が参加し、相談事業を行っている。今後相談の際に、より有益な情報を当事者家族に伝えられるように、部員の勉強会を実施したり、認知症当事者のための資源マップ作りを企画している。

COVID-19（新型コロナウイルス）の影響・対応など

2020年5月より、地域作業療法推進部の他の3つのグループ（発達・精神・地域支援推進グループ）と共同で、左図の様な『健康増進のためのワンポイントアドバイス』を発行した。

一般社団法人群馬県作業療法士会主催研修会開催のご案内 認知症ケア資質向上のための研修

本研修は、認知症ケアに必要な知識や技術に関する研修を通じ、地域における認知症高齢者の介護サービスの質を向上することを目的としています。

現在我が国では、超高齢社会を迎え、施設や地域在宅生活の場で、介護予防の視点をもち専門的見地から適切な認知症ケアを提供することが求められています。そこで、今回、認知症ケアに関わる人材の資質向上や、認知症予防・ケアに関する対応能力を向上することを目的として、介護福祉士、介護支援専門員、保健師、看護師、リハビリ職、社会福祉士、介護施設・事業所の管理責任者を対象とした研修会を2回開催することとなりました。

今後、地域で生活する軽度認知症者が増加すると共に、認知症になっても在宅生活が継続できるような支援が求められています。本研修を通じて、認知症に関する最新の知識や実践的な技術を一緒に学んでみませんか。

第1回研修会：令和3年11月13日（土）12：45～
～認知症の基礎知識と笑顔を引き出す活動を学び
ケアのヒントを見つけよう～

【開会】12：40～12：45（受付開始12：30～）

【講義1】12：45～13：15

講師：高原 きよ美 氏（群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課）
「群馬県の認知症支援のニーズ」

【講義2】13：15～14：45

講師：石田 電生 氏（一般社団法人介護エンターテイメント協会）
「認知症の人の笑顔を引き出す活動」

【講義3】15：00～15：50

講師：大澤 誠 氏（大井戸診療所）
「認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解」

【講義4】16：00～16：50

講師：大澤 誠 氏（大井戸診療所）
「行動・心理症状(BPSD)の原因・背景および障害構造の理解」

【閉会】16：50～17：00

【研修会の方法】Zoomオンライン開催（参加者に後日IDを配布）

先着100名様
参加費無料

※当研修会は、令和3年度群馬県地域医療介護総合確保基金事業費補助金の一部助成を受けて実施されています。